

コペンハーゲン(COP15)に向けて!

—地球温暖化と私たちの未来—

今年12月に、デンマークのコペンハーゲンで、人類の未来を左右する国際会議(COP15)が開催されます。新聞やニュースでよく見かけるこの「COP」の文字ですが、その内容や私たち市民にどう関わりがあるのかは、多くの方が「?」ではないでしょうか。

今年の地球環境大学は、COPとは何か、私たち市民とどう関わりがあるのか、COP15がなぜ重要なのかなどについて、国際会議の基礎から学んで行こうと思います。COP15までに3回の講座を行い、最終回はCOP15の結果を踏まえて、市民の視点からその成果と今後の課題を検証したいと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。



第1回 「条約・議定書交渉の基礎」

8月29日(土) 13:30-16:30 エル・おおさか 709号室

第2回 「日本の中期目標を検証する—科学と経済の側面から」

10月10日(土) 13:30~16:30 エル・おおさか 709号室

第3回 「COP15で何が話し合われるか?」

11月14日(土) 13:30~16:30 梅田ビジネスセンター 15F

第4回 「COP15の結果と今後の課題」 2010年1月予定

(詳細は裏面をご覧ください。)

受講料 1講座：一般1000円、会員・学生500円

参加方法 できれば事前申し込みお願い致します。(当日参加も可)
申し込みは下記のメール・FAX・電話のいずれかで。
(※1回のみ参加も可能です。)

申し込み・問合せ先 NPO法人 地球環境と大気汚染を考える全国市民会議 (CASA)

電話 : 06-6910-6301 FAX : 06-6910-6302

E-mail : office@casa.bnet.jp

URL <http://www.bnet.jp/casa/index1.htm>

共催：温暖化防止 COP15 ネットワーク関西

地球環境と大気汚染を考える全国市民会議(CASA) 後援：アース基金協会

第17期 地球環境大学「コペンハーゲン(COP15)に向けて！」

【第1回】8月29日(土) エルおおさか 709号室 13:30-16:30

「条約・議定書交渉の基礎」

報告者: CASA ボランティアスタッフ

根本潤哉さん(京都大学大学院修士課程卒業)

古家明子さん(京都大学大学院修士課程)



【第2回】10月10日(土) エルおおさか 709号室 13:30-16:30

「日本の中期目標を検証する—科学と経済の側面から—」

講師: 増井利彦さん(独立行政法人 国立環境研究所)

植田和弘さん(京都大学大学院大学教授)

【第3回】11月14日(土) 梅田ビジネスセンター15F 13:30-16:30

「COP15 で何が話し合われるのか？」

基調報告: 高村ゆかりさん(龍谷大学教授)

報告: 政府関係者 / NGO 関係者 (未定)

パネルディスカッション

【第4回】2010年1月 予定

「COP15 の結果と今後の課題」

【会場へのアクセス】

第1回、第2回会場「エル・おおさか」

大阪市中央区北浜東 3-14

TEL 06-6942-0001

- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より
西へ 300m
- 京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より
東へ 500m

